



近畿印刷産業機材協同組合 理事長 加貫 順三

年頭所感 2011

新年あけましておめでとうございます。

さて、昨年末にNASAが従来とは異質な細菌を発見して世界中の注目を集めました。生命体は炭素、酸素、水素、窒素、リン、硫黄の6種類の必須元素が基本材料であると学校でも習いましたが、この生物はDNA内のリンを一部と素に置き換えていたそうです。鉄など通常食べられていないものを食べる細菌も発見されていることから、生命体が存在する惑星の条件の常識を根本から変える必要があるかもしれません。

デジタル情報機器が大量に売られている家電量販店に行くたびに感じるのですが、テレビや小型カメラの価格がどんどん下がっています。世界中で多くのメーカーが競い合うデジタル機器の世界では、最新鋭のものも2~3年後には薄利多売に追い込まれるようです。それに反して、マイコンジャーが1万円程度で売られている炊飯器売り場に行きますと、釜の構造などアナログな部分で工夫を重

ねた商品が3~5万円、時には10万円近い値がつけられており、それがよく売れているのを目にいたします。本年7月24日にテレビのアナログ放送が終了、地上デジタル放送へ移行されますが、アナログが廃れデジタルに移ってゆくというのも変える必要のある常識なのかもしれません。

経済のグローバル化と情報技術の発達とが相まって、安価で品質の良い製品が世界中から手に入れられるようになりました。メーカー競争は熾烈を極め価格面でも性能や品質面でも顧客に支持される製品を作らなければなりません。「製造業が衰退すると研究開発がなくなり、人材教育も劣化する」とは米国のある大手企業CEOの言葉ですが、製造業に限らず企業発展には、苦しい時も常に人を育て、社内の上から下まで全員が心をひとつにして、人材の力を結集することが大事だと考えます。また、中国の古典「菜根譚」に「成名每窮苦日 敗事多因得意時(名を

成すは毎に窮苦の日にあり 事を敗るは多くは志を得るの時に因る)」という言葉があります。苦しい状況の中でこそ立派な仕事が生まれてくるのです。

当協同組合は1月末の新年互礼会開催前に、印刷業界のオピニオンリーダーと申しても過言ではない(社)日本印刷技術協会の浅野健会長をお迎えして講演会を開催いたします。これを皮切りに2月には、「強い会社のすごい共通点」、「成長する人の行動学」などの講演会や労務問題セミナー、4月以降にはコーチングセミナーなどの企画を行ってまいります。経営者である組合員はもとより各企業の社員の方々にも是非ご参加いただき、長引く不況のこの苦しい時の人材育成に役立てていただければ幸いです。

最後になりましたが、本年も当協同組合に倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

平成23年 新春講演会・新年互礼会のご案内

平成23年1月28日(金)、恒例の新年互礼会を帝国ホテル大阪において開催いたします。また、開催前には平成22年度臨時総会並びに恒例となっております「新春講演会」を併せて開催いたします。今回の講演会は、講師に(社)日本印刷技術協会の浅野健会長をお迎えしております。



- 日時：平成23年1月28日(金)17:00より
- 場所：帝国ホテル大阪
大阪市北区天満橋1-8-50 大阪アメニティパーク
TEL 06-6881-1111
- 【臨時総会】17:00~ 4階 芙蓉の間
- 【講演会】17:15~18:45 4階 芙蓉の間
<演題> 今こそ人間力
<講師> 社団法人日本印刷技術協会
会長 浅野 健氏
- 【新年互礼会】19:00~ 4階 牡丹の間

お申し込みは1月14日(金)まで。お早めにお申し込みください。